

“みんなごと”のまちづくり推進事業 活動進化プログラム「公開講座」第四回(2017.11.17)
「京都がオモシロくなる空き家利活用を、実践者とトコトン考える！」振り返りまとめ

Q. その変化を経て、あなたが挑戦する最初の一步はなんですか？

公開講座を終え、シートにご回答くださった参加者の「最初の一步」をざっくりと分類しました。
仲間を見つける、アイデアを実現させる、一步踏み出すなど、多様な行動をお答えいただきました。

仲間を見つける

- ・自分の物件を探す。
- ・地元の人の**信頼**を得られるようにする

活動できる団体を自分のような人間を受け入れてくれる**グループ**同士をネットで**探す**。

- ・未来に向けて、計画の中に収支を入れていく
- ・**街の中にとけこめる**ように、努力していく。
- ・もう一度、最初の想いを思い出す。

仲間をふやす。

場所づくりをするのに自分以外にも他団体や人とも**協力**して、**活用**できるように新しい仲間を持ちたい。

アイデアの実現へ

周囲の人の持つ能力一知識とコラボして自分の**能力を発揮**する場をつくる
(ITスキルやパトランなど)

立地にもよるけれど、**シェア・ショップ**という形式で独立したいけれど試行的に一時期やってみたい、という若い人向けに、安価で貸し出すシステムを模索してみたい。

とにかく一步

あきセンの**空き家相談会の告知**を頑張る

すぐに"**何か**"やってみたいと思いました。
失敗あり！プロセス大事！！

田舎の**古民家でクラシックMUSIC**イベント
ピザ窯をみんなで作るイベント

エスコーラさんに行ってみます。

資格を取る！

自由な発想で我家の空き家の活用